



2025 年 10 月 16 日

各 位

会 社 名 D A I K O X T E C H 株 式 会 社

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 山 晃 一 郎

(コード番号：8023 東証スタンダード)

問 合 せ 先 取 締 役 上 席 執 行 役 員 コーポレート本部長 C F O 間 渕 剛 志

(T E L : 0 3 - 3 2 6 6 - 8 1 1 1)

(訂正)

「2026 年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」等の一部訂正について

2025年8月8日に公表しました「2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」および「2026年3月期 第1四半期 決算補足説明資料」に訂正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします(訂正箇所には下線を付して表示しております)。

1. 訂正理由

当連結会計年度のストックビジネスの受注高、受注残高について、前連結会計年度末より集計方法を変更したことにとともに、前年同期の数値を集計方法変更後の数値に組み替えておりましたが、前年同期の数値に誤りがあったため、訂正するものです。

2. 訂正する箇所

(1) 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

添付資料P. 2

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

(訂正前)

この結果、販売面におきましては、富士通株式会社及び同社グループとの連携強化による新規商談及び既存顧客からの受注獲得に引き続き努め、大型PC案件の減少によりハードウェアが減少したものの、モダナイゼーション案件の受注やストックビジネスの伸長により、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高102億83百万円（前期比105.1%）となりました。売上高につきましては、前期より減少し90億85百万円（前期比93.2%）となりましたが、受注残高はソフトウェアソリューションを中心に108億82百万円（前期比133.8%）と増加しました。

(訂正後)

この結果、販売面におきましては、富士通株式会社及び同社グループとの連携強化による新規商談及び既存顧客からの受注獲得に引き続き努め、大型PC案件の減少によりハードウェアが減少したものの、モダナイゼーション案件の受注やストックビジネスの伸長により、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高102億83百万円（前期比105.1%）となりました。売上高につきましては、前期より減少し90億85百万円（前期比93.2%）となりましたが、受注残高はソフトウェアソリューションを中心に108億82百万円（前期比107.5%）と増加しました。

(訂正前)

②ソリューション区分別の業績

【ソフトウェアソリューション】

受注高につきましては、モダナイゼーション案件やストックビジネスが堅調だったことで増加しましたが、当四半期においてはフロー案件の売上が進まず、受注高 54 億 53 百万円（前期比 116.3%）、売上高 48 億 24 百万円（前期比 94.8%）となりました。受注残高につきましては、63 億 24 百万円（前期比 199.9%）と大幅に増加しております。

(訂正後)

②ソリューション区分別の業績

【ソフトウェアソリューション】

受注高につきましては、モダナイゼーション案件やストックビジネスが堅調だったことで増加しましたが、当四半期においてはフロー案件の売上が進まず、受注高 54 億 53 百万円（前期比 116.3%）、売上高 48 億 24 百万円（前期比 94.8%）となりました。受注残高につきましては、63 億 24 百万円（前期比 135.9%）と大幅に増加しております。

(2) 2026年3月期 第1四半期 決算補足説明資料
P.6、業績ハイライト 2026年3月期 第1四半期
(訂正前)

業績ハイライト | 2026年3月期 第1四半期



概ね想定通りの進捗

- ・前四半期の大型PC販売の剥落等により、売上高は減少
- ・モダンイゼーション案件・ストックビジネスの増加により、受注高・受注残高は堅調
- ・高粗利率案件の減少ならびに人的資本投資による販管費の増加により、営業損失を計上



Copyright DAIKO XTECH, Ltd. All Rights Reserved.

※ 前年同期の受注高、受注残高については、ストックビジネスの集計方法変更に伴う調整後の数値

6

(訂正後)

業績ハイライト | 2026年3月期 第1四半期



概ね想定通りの進捗

- ・前四半期の大型PC販売の剥落等により、売上高は減少
- ・モダンイゼーション案件・ストックビジネスの増加により、受注高・受注残高は堅調
- ・高粗利率案件の減少ならびに人的資本投資による販管費の増加により、営業損失を計上



Copyright DAIKO XTECH, Ltd. All Rights Reserved.

※ 前年同期の受注高、受注残高については、ストックビジネスの集計方法変更に伴う調整後の数値

6

P.9 連結損益計算書
(訂正前)

連結損益計算書



	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	前年同期比
受 注 残 高	8,133	10,882	+2,748	133.8%
受 注 高	9,786	10,283	+497	105.1%
売 上 高	9,749	9,085	▲663	93.2%
売 上 総 利 益	2,330	2,078	▲251	89.2%
(売上総利益率)	23.9%	22.9%	▲1.0(pt)	—
販売費及び一般管理費	2,041	2,230	+189	109.3%
営 業 利 益	288	▲151	▲440	—
(営業利益率)	3.0%	—	—	—
経 常 利 益	326	▲140	▲466	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	200	▲124	▲324	—

Copyright DAIKO XTECH, Ltd. All Rights Reserved.

9

(訂正後)

連結損益計算書



	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	前年同期比
受 注 残 高	10,119	10,882	+763	107.5%
受 注 高	9,786	10,283	+497	105.1%
売 上 高	9,749	9,085	▲663	93.2%
売 上 総 利 益	2,330	2,078	▲251	89.2%
(売上総利益率)	23.9%	22.9%	▲1.0(pt)	—
販売費及び一般管理費	2,041	2,230	+189	109.3%
営 業 利 益	288	▲151	▲440	—
(営業利益率)	3.0%	—	—	—
経 常 利 益	326	▲140	▲466	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	200	▲124	▲324	—

Copyright DAIKO XTECH, Ltd. All Rights Reserved.

9

以 上